



日本プライマリ・ケア連合学会  
北海道ブロック支部 活動報告

発行人：支部長 木村 眞司

北海道ブロック支部事務局  
(松前町立松前病院事務局)  
TEL:0139-42-2515 FAX:0139-42-2516  
e-mail:hpca.jimukyoku@gmail.com

ニュースレター No. 7 (2014. 9)

第2回北海道プライマリ・ケアフォーラム 開催のお知らせ

## 第2回北海道プライマリ・ケアフォーラム

昨年度に引き続き、第2回北海道プライマリ・ケアフォーラムを下記の通り開催いたします。

### 1. 北海道プライマリ・ケアフォーラムについて

2008年からNPO法人北海道プライマリ・ケアネットワークが主催して、北海道家庭医療フォーラムを開催しておりましたが、2012年に北海道ブロック支部が設立されたことを契機に、2013年より北海道プライマリ・ケアフォーラムと名称を変更して、北海道ブロック支部主催にて、継承する形で開催するようになりました。

北海道の学生、研修医、各種医療専門職の若手に相互交流と学習の機会を提供し、北海道のプライマリ・ケアについて広く知ってもらい、その発展に寄与することを目的としています。

### 2. 第2回北海道プライマリ・ケアフォーラムの概要

【名称】 第2回北海道プライマリ・ケアフォーラム

【日時】 平成26年11月29日（土）13:00～18:30（19:00～懇親会）

【主催】 日本プライマリ・ケア連合学会北海道ブロック支部  
北海道（北海道保健福祉部地域医師確保推進室）

【共催】 日本プライマリ・ケア連合学会学生研修医部会北海道支部

【会場】 北海道立道民活動センター（かでの2・7）

320会議室・510会議室・520会議室・530会議室

〒060-0002 北海道札幌市中央区北2条西7丁目（Tel.011-204-5100）

【対象】 北海道ブロック支部会員、学生、研修医、若手医師、各種医療専門職  
（目標参加人数：100名）

【目的】 学生、研修医、各種医療専門職の若手に相互交流と学習の機会を提供し、北海道のプライマリ・ケアについて広く知ってもらい、その発展に寄与する。

【プログラム】

	510 会議室	520 会議室	530 会議室
12:00～	開場・受付		
13:00～13:20		開会式	施設紹介 プログラム紹介
13:20～13:40	移動・休憩		
13:40～15:00	WS1 (在宅ケア)	WS2 (多職種連携)	WS3 (国際医療)
15:00～15:20	移動・休憩		
15:20～16:40	WS4 (地域コミュニティ)	特別企画 (症例カンファレンス)	施設紹介 プログラム紹介
16:40～17:00	移動・休憩		
17:00～18:20		基調講演	
18:20～18:30		閉会式	
19:00～	懇親会		

[WS 1]

- ・タイトル：ささえる医療と福祉のカタチ～定期巡回随時対応訪問介護サービスを学ぶ～
- ・代表講師：村上智彦先生（ささえるクリニック／NPO法人ささえる医療研究所）

[WS 2]

- ・タイトル：多職種連携ケースカンファレンス
- ・代表講師：澤井敏郎先生（勤医協 月寒ファミリークリニック 薬剤師）

[WS 3]

- ・タイトル：地域医療と国際医療協力活動  
～Think globally, Act locally 国際協力から見えてくるプライマリ・ケア
- ・代表講師：大泉 樹先生（留寿都診療所／どさんこ海外保健協力会）

[WS 4]

- ・タイトル：地域コミュニティケアって何？～事例を通じて体験してみよう！～（仮）
- ・代表講師：中川貴史先生（北海道家庭医療学センター／町立寿都診療所）

[特別企画]

- ・タイトル：総合診療医Dr.G ～H & M のClinical Reasoning～
- ・代表講師：濱口杉大先生（江別市立病院 総合内科）  
松浦武志先生（勤医協中央病院 総合診療センター）

[基調講演]

- ・タイトル：地域で求められる家庭医になるためには？～あえて考える、なりたい家庭医との違い～
- ・講師：大橋博樹先生（多摩ファミリークリニック）

以上

**HOKKAIDO PRIMARY CARE FORUM**

## 第2回 北海道プライマリ・ケア フォーラム

<第2回 北海道プライマリ・ケア フォーラム テーマ>

### チャレンジ！プライマリ・ケア ～みんなで育む北海道の医療～



基調講演

【座長】松前町立松前病院 院長 木村 眞司 先生

「地域で求められる家庭医になるためには？  
～あえて考える、なりたい家庭医との違い～」

【講師】多摩ファミリークリニック 院長 大橋 博樹 先生

日時：平成26年11月29日(土) 13:00～18:30

会場：北海道立道民活動センター（かでの2・7）

札幌市中央区北2条西7丁目

対象：医療系学生、研修医、若手医師、各種医療専門職

プログラム

12:00～会場受付

13:00 開会

13:40～15:00 セッション1

① ワークショップ1 「ささえる医療と福祉のカタチ～定期巡回随時対応訪問介護サービスを学ぶ～」

代表講師：村上 智彦 先生（ささえるクリニック/NPO 法人ささえる医療研究所）

② ワークショップ2 「多職種連携ケースカンファレンス」

代表講師：澤井 敬郎 先生（勤医協 月寒ファミリークリニック 薬剤師）

③ ワークショップ3 「地域医療と国際医療協力活動

～Think globally, Act locally 国際協力から見えてくるプライマリ・ケア」

代表講師：大泉 樹 先生（留寿都診療所/どさんこ海外保健協会）

15:20～16:40 セッション2

① ワークショップ4 「地域コミュニティケアって何？～事例を通じて体験してみよう！～（仮）」

代表講師：中川 貴史 先生（北海道家庭医療学センター/町立寿都診療所）

② 特別企画 「総合診療医 Dr.G ～H & M の Clinical Reasoning～」

代表講師：濱口 杉大 先生（江別市立病院 総合内科）

松浦 武志 先生（勤医協中央病院 総合診療センター）

17:00～基調講演 「地域で求められる家庭医になるためには？～あえて考える、なりたい家庭医との違い～」

講師：大橋 博樹 先生（多摩ファミリークリニック）

18:30 閉会

19:00～懇親会（会場 ホテルエルム札幌 札幌市中央区北1条西7丁目、会費3,000円）

参加費

<学生・初期研修医>

無料

<支部会員> 2,000円

<非支部会員> 4,000円

主催：日本プライマリ・ケア連合学会 北海道ブロック支部

共催：日本プライマリ・ケア連合学会 学生研修医部会 北海道支部